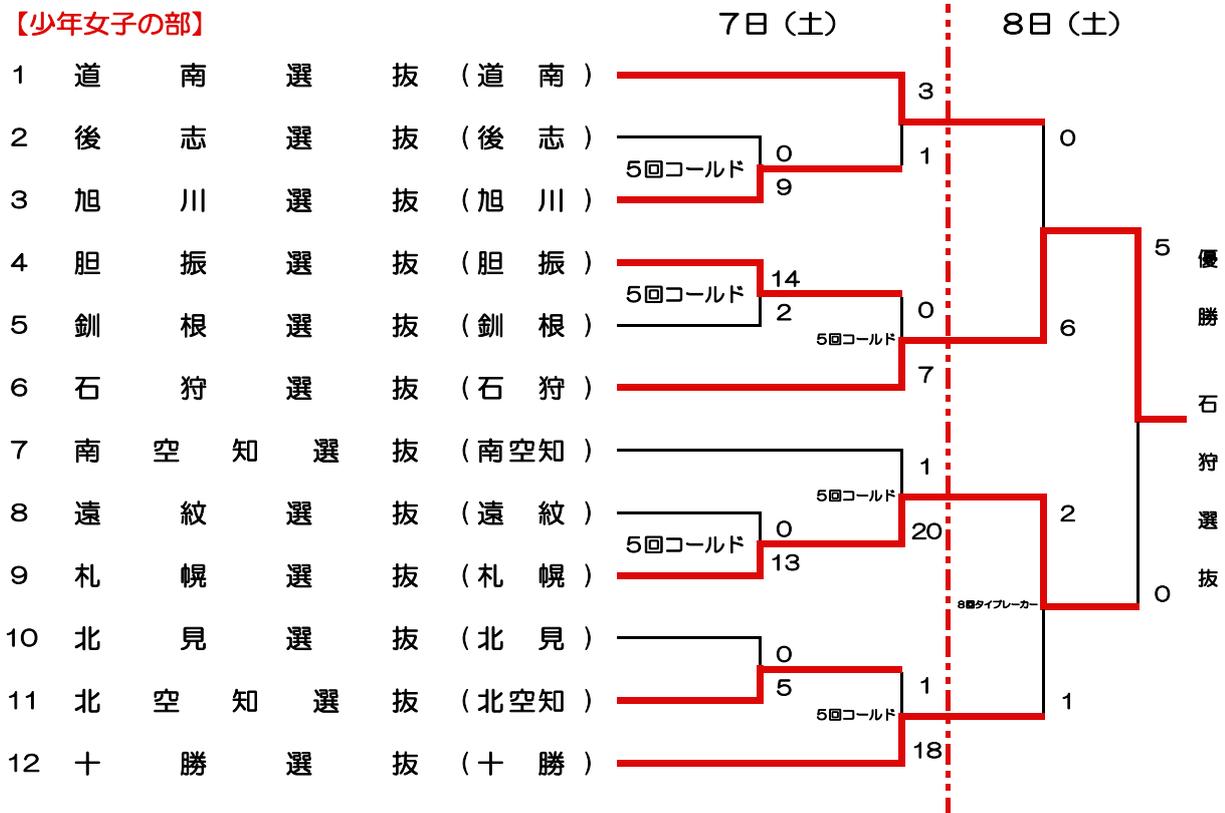


平成24年度 第67回国民体育大会北海道ブロック道予選会
兼北海道体育大会ソフトボール競技

期 日 平成24年7月7日(土)~8日(日)
会 場 鷹栖町総合グラウンド(A・B球場)
鷹栖町民球場
旭川明成高等学校グラウンド

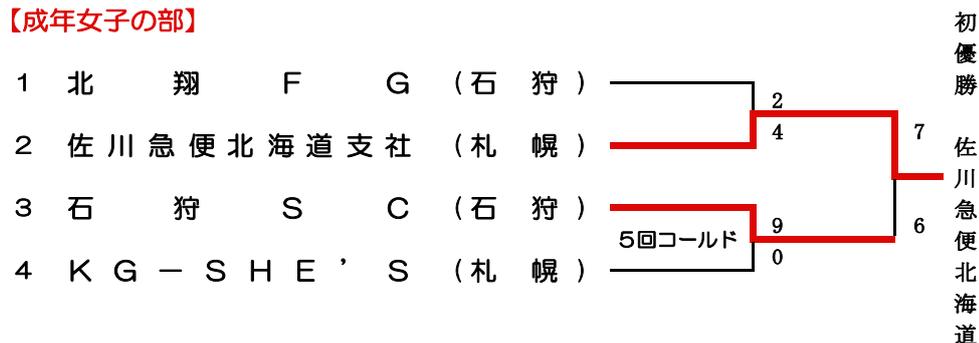
【少年女子の部】



【成年男子の部】



【成年女子の部】



問い合わせ先：北海道ソフトボール協会 木之内 和子 (090-5983-6816)

平成24年度 第67回国民体育大会北海道ブロック予選会
兼北海道体育大会ソフトボール競技

【成年男子の部】

【大会1日目】 2012/7/7 北海道鷹栖町

1回戦 [試合開始] 9時25分 [試合終了] 10時51分 [中断時間] [試合時間] 1時間26分 No21

審判員 球審 市川 幸美 一塁 根木 正美 二塁 横山 光彦 三塁 丹下 夏彦
記録員 木之内和子 放送 吉岡那実子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
倶知安スターボックス (後志)	0	1	0	0	2					5回コールド					3
KINGソフトボールクラブ (石狩)	1	4	6	10	x										21

(バッテリー) 先攻 (投) ●岡田光弘 (捕) 津田智樹
[勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○和田省三 (捕) 仲本功児

先攻 (本塁打) 沢向竜也 (三塁打) 百瀬 朗
(長打) (二塁打) ---
後攻 (本塁打) 仲本功児、指田準一 (三塁打) 吉川祥雪
(二塁打) 仲本功児

試合速報: KINGソフトボールクラブは2本塁打を含む21安打の豪打で、倶知安クラブを圧倒!!

KINGソフトボールクラブは4回まで、仲本功児選手・指田準一選手の本塁打を含む21安打の猛攻で、倶知安スターメックス岡田光弘投手を攻め立てて圧勝した。倶知安スターメックスはKINGソフトボールクラブの和田省三投手に3得点に押さえられたが、沢向竜也選手の本塁打および百瀬朗選手の3塁打が印象に残るプレーだった。

1回戦 [試合開始] 11時13分 [試合終了] 13時13分 [中断時間] [試合時間] 2時間00分 No22

審判員 球審 佐藤 重洋 一塁 岸田 良夫 二塁 矢合 利幸 三塁 西下 修示
記録員 佐久良真幸 放送 新村末季

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
北海道77ソフトボールクラブ (石狩)	0	0	3	0	0	2	1								6
ニューバッファロー (札幌)	1	0	0	0	4	0	2x								7

(バッテリー) 先攻 (投) ●尾矢祥嗣 (捕) 保倉秀則
[勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○高木大介 (捕) 福田貴光

先攻 (本塁打) 尾矢祥嗣、今成 歩、内藤大助 (三塁打) ---
(長打) (二塁打) 高田祐輔、奥出和季
後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
(二塁打) 千葉俊則、福田貴光、水野大輔

試合速報: ニューバッファローがソーソーゲームを制す! 最終回、北海道77ソフトボールクラブに逆転サヨナラ勝利!!

戦力が拮抗している両チームは逆転・再逆転を繰り返し、7回にヒット、四球、相手のエラーにより地力に優るニューバッファローが辛くも勝利をおさめた。北海道77ソフトボールクラブは負けたとはいえ、3本の本塁打を含む長打力のあるチームであり、さらに、若くはつらつとした選手が多く、今後の活躍が期待される。

準決勝 [試合開始] 13時35分 [試合終了] 15時41分 [中断時間] 0時05分 [試合時間] 2時間01分 No23

審判員 球審 只野 慶勝 一塁 丹下 夏彦 二塁 柳瀬 義行 三塁 市川 幸美
記録員 新堂いづみ 放送 吉岡那実子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
北海道大学 (札幌)	2	0	4	3	0	4				6回コールド					13
KINGソフトボールクラブ (石狩)	0	2	0	1	0	0									3

(バッテリー) 先攻 (投) ○丹田壘佳 (捕) 十良澤健二
[勝:○, 負:●] 後攻 (投) ●西方康二 (捕) 仲本功児

先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
(長打) (二塁打) ---
後攻 (本塁打) 西方康二 (三塁打) ---
(二塁打) ---

試合速報: 北海道大学チーム決勝に進出!! KINGソフトボールクラブは西方康二投手の制球難で苦杯!!

北海道大学チームは同点に追いつかれた3回、相手のエラー、ヒット、四球を足がかりに一挙4点をもぎ取り、これが決勝点となり勝利した。KINGソフトボールチームの西方康二投手は制球が定まらず、5つの四球・7個の暴投が得点につながるなど残念な結果となった。ただ、この西方選手が、本試合唯一の本塁打を放ち面目躍如と相成った。

準決勝 [試合開始] 16時00分 [試合終了] 18時30分 [中断時間] 0時02分 [試合時間] 2時間28分 No24

審判員 球審 佐藤 和哉 一塁 西下 修示 二塁 岸田 良夫 三塁 佐藤 重洋
記録員 川崎勝広 放送 新村末季

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
ニューバッファロー (札幌)	0	3	0	1	0	1	2								7
石狩SC北翔 (石狩)	0	0	2	2	0	1	1								6

(バッテリー) 先攻 (投) ○佐藤利広 --- (捕) 福田貴光
[勝:○, 負:●] 後攻 (投) ●渡部優斗 --- (捕) 古谷太一

先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
(長打) (二塁打) 流田安紀、藤森亮二
後攻 (本塁打) 加藤篤志 (三塁打) ---
(二塁打) 小塚大春②

試合速報：2時間30分に及び熱闘。ニューバッファローが追い続ける石狩SC北翔を振り切り決勝進出！！

投打にハイレベルの両チームは、1点を争う好ゲームを展開。終始先行するニューバッファローチームが最終回、無死満塁の窮地を辛くも逃げ切り勝利をおさめた。選手のアクシデントや相手チームの追い上げの中でも底力を発揮できるのは、全国大会を経験したチームのなせる業といえる。負けたとはいえ、石狩SC北翔チームは手に汗握る大熱戦でのゲームメイクは、多くの観客の感動を呼んだ。より多くの練習と経験を積み重ねる次年度での活躍が期待される。

【大会2日目】 2012/7/8 北海道鷹栖町

決勝 [試合開始] 9時30分 [試合終了] 11時54分 [中断時間] 0時00分 [試合時間] 2時間24分 No25

審判員 球審 只野 慶勝 一塁 渡辺 武治 二塁 酒井 憲尚 三塁 松田 孝一
記録員 川崎勝広 放送 山原 緑

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
北海道大学 (札幌)	0	0	0	0	0	1	2								3
ニューバッファロー (札幌)	0	0	0	0	0	2	0								2

(バッテリー) 先攻 (投) ○丹田 壘佳 --- (捕) 十良澤 健二
[勝:○, 負:●] 後攻 (投) 高木 大介 ●佐藤 利広 --- (捕) 福田 貴光

先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
(長打) (二塁打) 下村 晃平、金田 祥宜
後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
(二塁打) 田中 聡史、流田 安紀

試合速報：北海道大学チーム強豪のニューバッファローチームを逆転、初優勝！！

北海道大学チームは、ニューバッファローチームの高木大介投手及び佐藤利広投手に5回まで3安打無得点に抑えられた。6回金田祥宜選手の2塁打を足がかりに先取点を挙げたが5回裏に逆転を許すも7回表2本のヒットで2点を挙げ再逆転を果たし勝利をおさめた。ニューバッファローは、初回からランナーを出すもダブルプレーを3度とられ、5回まで得点をする事ができなかった。6回2名の走者をおいて流田安紀選手の2塁打で得点したが7回表に再逆転を許し、連覇を阻まれた。強豪チームひしめく、今大会で厳しい戦いの中、決勝までコマを進めた熱い戦いに多くの観客は魅了された。北海道大学の全国大会での健闘を期待する。